

日本農業工学会第147回理事会議事録

日 時：平成26年 9月3日（水） 10：00～11：30

場 所：東京大学弥生キャンパス7号館7階会議室

出席者：大政会長、中副会長、大下理事、田川理事、野口理事、岸田理事、
町田理事、三澤監事、石田監事、東城事務局長

欠席者：村瀬副会長、荊木理事、武石事務局員

配付資料

資料1 第146回理事会議事録の確認

資料2 第30回総会・記念シンポジウムについて

資料3 日本農業工学会賞内規又は申し合わせ（継続審議）

資料4 第31回シンポジウム（生態・情報）テーマについて

資料5 役員交代について

資料6 平成26年度フェロー顕彰について

席上配布資料 JABEEの取り扱いについての前回理事会以降の状況について

席上配付資料 要請書 JABEE会員の継続について（農業農村工学会）

席上配付資料 JABEE会費捻出に係る提案について（農業農村工学会）

議事：

1. 第146回理事会議事録の確認

第146回理事会議事録が承認された。

2. 第30回総会・記念シンポジウムについて

町田前事務局長より、資料に基づき、シンポジウム参加人数および資料売り上げについて報告があった。懇親会は、今年度から独立会計としたとの報告があった。

3. 日本農業工学会賞内規について

継続審議となっていた日本農業工学会賞内規について、「最高位の顕彰」を「顕著な賞」とすることで合意し、次回理事会において内規を確定することとした。

4. 第31回シンポジウム（生態・情報）テーマについて

町田理事より、第31回シンポジウムのテーマ案について、幹事学会である生態工学会と農業情報工学会で検討を進めている旨の報告があった。決まり次第、メールで連絡いただくことが了承された。

5. JABEE退会暫定処置について

中副会長より、本学会の JABEE 退会について農業農村工学会の意向とその後の交渉経過が報告された。本学会の JABEE 退会により、支援学会が不在となる領域の発生について指摘があり、これを避けるために農業農村工学会から提出された JABEE 会員の継続にかかる要請書について協議した。その結果、本理事会は当面 JABEE 会員を継続し、JABEE 年会費 10 万円の内、5 万円を加盟学協会正会員の年会費 5000 円の増額で賄い、残り 5 万円を当該年度において認定の主体となる農業農村工学会等で負担いただくことを原案として、加盟学協会に検討いただき、次回の理事会で報告願うこととした。

6. 役員交代について

第 12 期役員の任期が平成 27 年 5 月までであることから、次期役員の選出について加盟学協会に依頼し、平成 27 年 3 月までに報告願うことが了承された。

7. 平成 26 年度フェロー顕彰について

中フェロー選考委員長から、平成 26 年度フェロー顕彰日程案について説明があり、原案どおり承認された。各学協会からの推薦者を平成 26 年 12 月 20 日までに、事務局に報告願うこととした。

8. その他

- (1) 三澤監事から、農業電化協会の農業電化シンポジウムの開催案内と参加協力依頼があった。
- (2) 野口理事から、CIOSTA についての開催案内があった。
- (3) 岸田理事より、新農林社発刊の新エネルギー新聞について、情報提供があった。

次回（148 回理事会）

日時：平成 27 年 1 月 24 日（土）15：00～17：00

場所：東京大学弥生キャンパス 7 号館 7 階会議室